

# JBL PEBBLES

## 取扱説明書

### 安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

**⚠ 警告** この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

**⚠ 注意** この表示は、取り扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

- 次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

- ⊘ 禁止（してはいけないこと）を示す記号です。
- 🔧 分解してはいけないことを示す記号です。
- 🚫 濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
- 💧 水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
- 📌 指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示す記号です。

### 付属品

お使いになる前に、以下の付属品がすべてそろっていることをご確認ください。

- 右スピーカー (R) (USB ケーブル付き)
- 左スピーカー (L) (ミニプラグケーブル付き)
- オーディオケーブル (45cm)
- 日本語取扱説明書 (本紙)
- 多言語取扱説明書
- 保証書 (製品パッケージに貼付)

### ⚠ 警告

- ❗ 煙が出る場合、異常なおいや音がする場合は、すぐに電源を切る。煙が出なくなるのを確認して販売店または弊社東京サービスセンターに修理を依頼してください。
- 🚫 水道の蛇口付近や風呂場などの濡れている場所や水気の多い場所では使用しない。火災・感電の原因になります。
- 🔧 本機の内部に水などが入った場合は、本機の電源を切り、販売店または弊社東京サービスセンターに点検を依頼する。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。
- 🚫 アルコール・シンナーなどの引火性溶剤の近くに設置しない。引火性溶剤が本機内部の電源部品などに接触すると、火災や感電の原因になります。
- 🔧 分解や改造をしない。感電の原因になります。
- 🚫 調理台や加湿器の近くなど油煙や湯気があたる場所に設置しない。火災・感電の原因になることがあります。

### ⚠ 注意

- 🚫 ほこりや湿気が多い場所に設置しない。ほこりの堆積によりショートして、火災や感電の原因となります。
- 🚫 薬物厳禁  
ベンジン・シンナー・合成洗剤等で外装をふかない。また、接点復活剤を使用しない。外装が傷んだり、部品が溶解することがあります。

### 使用上のご注意

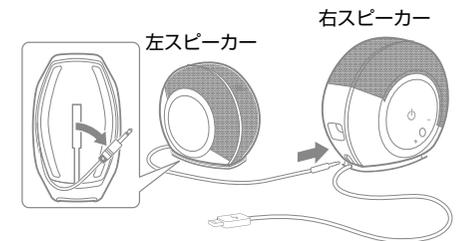
- ・プラグを抜き差しするときは、コードを無理に引っ張らずにプラグを持って抜き差ししてください。
- ・汚れは乾いた布で拭き取ってください。その際、内部に息を吹きかけることはしないでください。

### 本機の特長

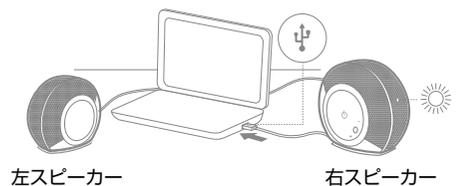
- ◆ パソコンの USB に接続するだけの簡単セッティング  
USB に接続するだけで、パソコンからデジタル音声信号と給電の両方を受けることができます。AC コンセント不要なので設置の自由度も大幅に向上。USB 接続時にパソコンが自動認識するので、専用ドライバーソフトなどのインストールも必要ありません。
- ◆ USB DAC 内蔵による高音質再生  
パソコン内部で生じる様々な悪影響を避けるために、パソコンから USB を通じて音声信号をデジタルにて伝送、本体内部の D/A コンバーターが音楽データのポテンシャルを余すところなく引き出します。さらに独自のコンピューター・シミュレーションを駆使したデジタル・シグナル・プロセッシングにより、ナチュラルで高品位な JBL サウンドを実現します。
- ◆ 独自開発フルレンジドライバー + デジタルアンプ  
独自のサウンドテクノロジーにより開発された、高解像度再生を可能にする 50mm 径フルレンジドライバーを搭載。高効率かつクリーンなデジタルアンプがしっかりとドライブします。
- ◆ 独自のスリップストリーム・ポートによる豊かな低音再生  
最大限のバスレフポート効果を引き出す、独自開発のスリップストリーム・ポートを装備。サイズを超えた豊かな低音再生を可能にします。
- ◆ 外部入力端子装備  
3.5mm ステレオミニ端子の外部入力を 1 系統装備。スマートフォンやオーディオプレーヤーなどの接続も可能です。
- ◆ 電源スイッチ兼用 音量コントロール装備  
本体にロータリー式音量コントロールを装備。パソコンに連動しているため、スピーディーに音量調整ができます。
- ・ Windows 7、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ Mac OS は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- ・ JBL は米国およびその他の国々における Harman International Industries, Incorporated の登録商標です。

### 接続する

- ① 左スピーカー (L) と右スピーカー (R) を接続する。  
左スピーカー (L) の底部に収納されているミニプラグを引き出してからケーブルを伸ばし、右スピーカー (R) に接続します。



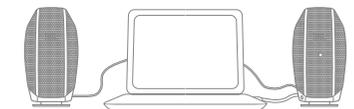
- ② スピーカーをパソコンに接続する。  
右スピーカー (R) の底部に収納されている USB 端子を引き出してからケーブルを伸ばし、パソコンの USB 端子に接続します。  
スピーカーがパソコンに自動認識され、右スピーカーのインジケーターが点灯します。



#### ご注意

USB ハブを経由して接続しないでください。正常に動作しない場合があります。

#### < 設置例 >

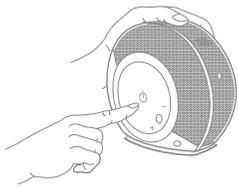


左スピーカー 右スピーカー

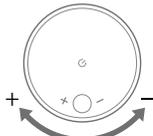
JBL ロゴが正面に向くように設置してください。

## 使い方

- ① スピーカーの電源がオフになっている場合、右スピーカーの電源ボタンを押します。  
右スピーカーにあるインジケータが点灯します。



- ② パソコンの iTunes や Windows Media Player などのメディアプレーヤーソフトウェアの再生を始めます。  
音量の調整は、パソコンおよびスピーカー上で行います。スピーカー側で音量を調整する場合、右スピーカーの電源ボタンが音量ダイヤルを兼ねています。時計回りに回すと音量が大きくなり、反時計回りに回すと小さくなります。



- 通常はメディアプレーヤーの音量と連動していますが、メディアプレーヤーによっては、連動しない場合があります。この場合、パソコン本体とメディアプレーヤーの音量を最大にし、スピーカー側で音量を調整することをおすすめします。

### ▶ スピーカーをパソコンから取り外す

メディアプレーヤーの再生を停止してから、USB ケーブルをパソコンから取り外します。再生中に取り外すと、コンピューターの動作が停止する場合があります。

### ▶ パソコンで環境設定を確認する

- Windows 7 / Vista の場合
- ① [Windows マーク (スタート)] - [コントロールパネル] - [サウンド] をクリックします。
  - ② [スピーカー] で [JBL Pebbles] にチェックマークが入っているか確認します。

チェックマークが入っていない場合、[JBL Pebbles] の部分をクリックして選択します。

- ③ [OK] をクリックして、画面を閉じます。



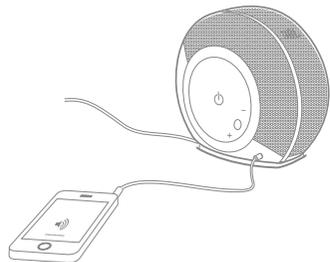
Windows 7 の例

- Mac OS の場合
- ① [アップルマーク] - [システム環境設定] をクリックします。
  - ② [サウンド] をクリックして開きます。
  - ③ [出力] - [サウンドを出力する装置の選択] で [JBL Pebbles] が選択されているか確認します。  
他の装置が指定されている場合、[JBL Pebbles] をクリックして選択します。
  - ④ 左上の×マークをクリックして、画面を閉じます。



## ポータブルオーディオ機器などの音楽を聞く

付属の 3.5mm ステレオミニプラグ付きオーディオケーブルを使って、お手持ちのオーディオ機器を接続し、音楽を再生することができます。



- ① 3.5mm ステレオミニプラグ付きケーブル (付属) を使って、オーディオ機器の音声出力端子と右スピーカーの AUX IN 端子に接続する。
- ② オーディオ機器で音楽を再生する。

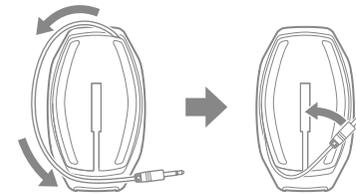
### ご注意

パソコンの音声再生中に、AUX IN 端子にオーディオ機器を接続し再生を開始すると、接続したオーディオ機器の音声が優先されます。

この場合、パソコンのメディアプレーヤーの再生は停止しませんので、お客様ご自身で再生を停止してください。

## ケーブルを収納する

スピーカー下部の溝にケーブルを巻きつけるように収納し、ミニプラグ / USB 端子をスピーカーの裏面に差し込んでください。



## トラブルシューティング

原因	解決法
電源は入るが、音が出ない	パソコンの音声再生の設定が正しいか確認してください。 接続したオーディオプレーヤーで再生が開始されているか確認してください。
音が歪む	パソコンおよび接続したオーディオプレーヤーの音量が大きすぎないか確認してください。

## 主な仕様

音声入力	USB コネクタ × 1 外部入力 (3.5mm ステレオミニジャック) × 1
使用ユニット	50mm 径フルレンジドライバー × 2
音声フォーマット	リニア PC (48KHz/16bit)
電源	USB 2.5W
サイズ	幅 78mm、奥行 150mm 高さ 132mm
重量	1.0kg
付属品	オーディオケーブル (45cm) × 1 日本語取扱説明書 (本書) 多言語取扱説明書 保証書 (日本国内 2 年保証) ※製品パッケージに貼付

\*仕様および外観は、製品の改良のため予告なく変更することがあります。

HARMAN

## ▶ オンラインご愛用者登録のご案内

この度は JBL 製品をご購入いただき誠にありがとうございます。弊社では JBL 製品のご購入者を対象に、ホームページ上にてオンラインご愛用者登録を行っております。ご登録いただいたお客様には、サポート情報やキャンペーン情報、新製品情報など JBL 製品の最新情報をお送りいたします。

<http://www.harman-japan.co.jp/jbl/>

このアドレスでトップページにアクセスし、「ご愛用者登録」をクリックしてください。

携帯電話からはご登録できませんのでご注意ください。

※ご愛用者登録でご不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせください。

E-mail: support-jp@harman.com

Tel. 050-5561-1560

## ▶ アフターサポート

日本国内のアフターサポートに関する情報は、ハーマンインターナショナル株式会社ホームページに掲載しています。

<http://www.harman-japan.co.jp/>

日本国内のアフターサポートに関するお問い合わせは、ハーマンインターナショナル株式会社 東京サービスセンターまでご連絡ください。

ハーマンインターナショナル株式会社

東京サービスセンター

〒135-0033 東京都江東区深川 1-6-29

結城運輸倉庫 (株) 内

Tel. 050-5561-1560

E-mail: support-jp@harman.com

<http://www.harman-japan.co.jp/>

ハーマンインターナショナル 株式会社

© 2012 Harman International Japan Co., Ltd. All rights reserved.